

水害・土砂災害の防災情報の伝え方が変わります

防災情報はいろいろあるけど
「いつ避難すればいいの？」

警戒レベル④で全員避難！！

逃げ遅れゼロへ！

【防災行政無線の放送内容例】

「警戒レベル」で避難のタイミングをお伝えします。

紀の川市から「警戒レベル③④」が発令された地域にお住いの方は、速やかに避難してください。

【警戒レベル⑤】（紀の川市発令）は、既に災害が発生している状況です。

警戒レベル

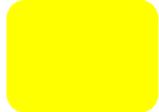
②

洪水注意報
大雨注意報等

警戒レベル

①

早期注意情報



心構えを
高める

（気象庁から発表）

避難行動
の確認

（気象庁から発表）

警戒レベル

③

避難準備・高齢者等避難開始

高齢者等は避難！

避難に時間を要する人は避難

（紀の川市から発表）

警戒レベル

④

避難勧告
避難指示（緊急）

全員避難！

安全な場所へ避難

（紀の川市から発表）

警戒レベル4 呼びかけ方

放送内容	意図
<p>■緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、避難開始。 緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、避難開始。</p>	警戒レベルととるべき行動を端的に伝えます。
<p>■こちらは、紀の川市です。</p>	
<p>■〇〇地区に洪水に関する警戒レベル4、避難勧告を発令しました。</p>	避難勧告の発令を伝えます。
<p>■〇〇川が氾濫するおそれのある水位に到達しました。</p>	災害が切迫していることを伝えます。
<p>■〇〇地区の方は、速やかに全員避難を開始してください。</p>	
<p>■避難所への避難が危険な場合は、近くの安全な場所に避難するか、屋内の高いところに避難してください。</p>	とるべき行動を伝えます。

「避難の心得！」



☑安全な避難経路の確認

避難所までの経路は、予め自分たちで決めておき、安全に通行できるかを確認しておきましょう。

☑非常持ち出し袋の準備

避難する時の荷物は必要最小限とし、事前に準備しておきましょう。

☑正確な情報収集と自主的避難

テレビやラジオ、インターネットで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。

☑避難の呼びかけ

危険が迫った時には、防災行政無線や消防団からの避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には速やかに避難しましょう。

☑避難の時には

避難する時は、動きやすい服装で隣近所の皆さんと協力し合い、単独行動をとらないように注意しましょう。特にお年寄りや子供、病気の方の避難に協力しましょう。

☑徒歩での避難

車での避難は交通渋滞を招き、浸水すると動けなくなる恐れがあります。特別な事情がない限り、避難はできるだけ徒歩で行いましょう。

☑早目の避難

避難時に、橋やアンダーパスを通るのは非常に危険ですので、できるだけ避けましょう。やむを得ず通る必要がある場合は、早目の避難を心がけましょう。

「避難所では！」

避難所はホテルではなく共同生活の場であり、運営者は市の職員ではなく地域住民の皆様になります。大規模災害の場合は市の職員も同様被災者となりますし、市も最大限努力しますが、数十名～数百名の避難者の支援をわずか数名の職員で行うことはできません。避難者となる自分自身も避難所の「運営者」なのだという意識で、ゆずり合いの心をもって生活しましょう。

「非常持出袋！」

市にも備蓄飲食料はありますが、これらは地震等の大規模災害時に使うように蓄えていますので、一過性の台風の場合は、できるだけ各自で1～2食程度の食事や飲み物を用意するように心がけてください。

[非常持出袋の中身]

貴重 品類	現金（小銭も）	衣料 品等	下着・靴下
	通帳・印鑑		長袖・長ズボン
	健康保険証		防寒用具・雨具・長靴
	運転免許証		
避難 用具	懐中電灯	その他家庭事情に合わせた準備物	
	携帯ラジオ	必需品 貴重品	車や家のカギ
	予備の乾電池		メガネ・コンタクト
	ヘルメット・防災ずきん		補聴器
生活 用品	厚手の手袋	乳幼児 用用品	持病薬
	毛布		粉ミルク
	ライター・マッチ		哺乳瓶・洗浄剤
	携帯トイレ		離乳食
救急 用具	処方箋控え・お薬手帳	乳幼児 用用品	紙おむつ・ウェットティッシュ
	常備薬		バスタオル・ガーゼ
	生理用品		母子手帳
非常 食品	飲料水	高齢者 用品	ベビーカー・おんぶひも
	缶詰（調理不要なもの）		おむつ
	アメ・チョコレート		入れ歯・洗浄剤